

「人権」ということ

12月4日から10日は「人権週間」でした。「人権」とは、このような字を書きます。難しい言葉ですね。今日は、この人権についてわかりやすく考えてみましょう。

人権とは、「自分らしく生きる権利」と考えましょう。それでは、人権を守るために、どうすればよいでしょう。自分は、人に対してどんなことができるでしょう。

そのために重要なことは「人を大切にする」ということです。

この前、電車に乗っていたら、ある一人のおじいさんが乗ろうとしていました。そのおじいさんは足が悪いようで、自分一人では歩くことができずに車いすを押しながらゆっくり電車に乗り込もうとしていました。発車のベルが鳴り始めます。扉が閉まってしまうかもしれません。私は、すぐに手を差し伸べようとしたのですが、近くにいた若い女の人が、走り寄って車いすと一緒に押してあげました。人を大切にしている姿ですね。

代々木山谷小学校の皆さんだったら、きっといろいろなことができますよ。お友達が困っていたら、助けてあげることができます。車いすの方が近くを通ったら道を譲ってあげることもできますね。外国の方が日本の習慣がわからずに困っていたら助けてあげることもできます。こうしたちょっとした心遣いが、「人を大切にする」ことにつながります。皆さんにもできそうですね。

今日はこの後、「ワカバ」という人が歌っている「あかり」という曲を聴いてみます。これは、去年も一昨年もみたものですが、とても考えさせられる曲です。よく見てください。これで私の話は終わります。

各教室で 「あかり」 歌：ワカバ を視聴